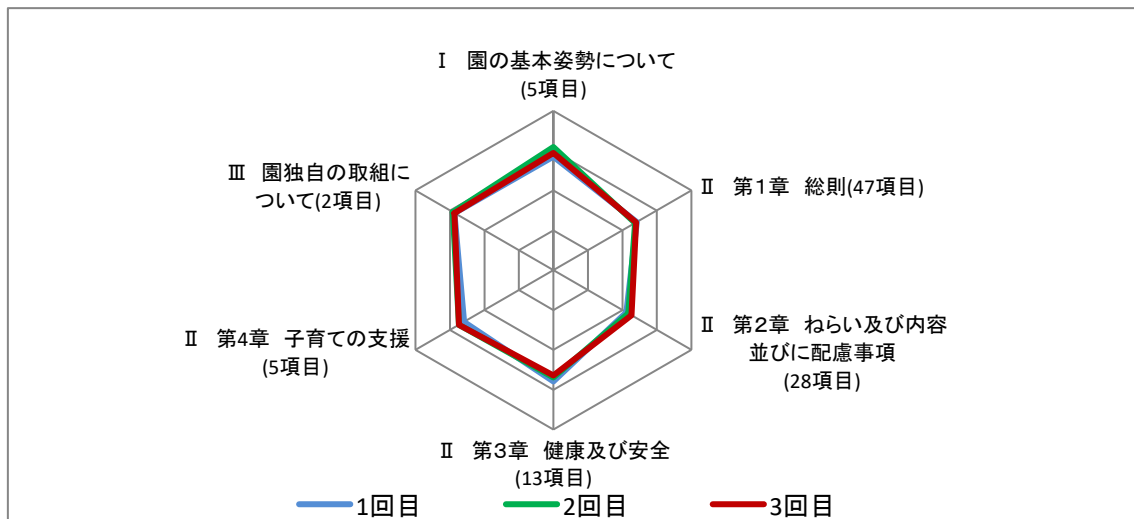


## 令和5年度 すずたこども園における自己評価について

認定こども園  
すずたこども園  
園長 廣瀬 昌浩

幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づく「自己チェックリスト100」を使用し自己評価を実施いたしましたので、その結果を公表いたします。

チェック項目は、教育・保育要領の章立てに沿って100の項目で設定されています。令和5年度は、常勤保育教諭等（看護師・事務員・支援員含む）18名で年3回実施し、個人の評価を総合し園全体の評価として結果をグラフにしています。



毎回結果は園内に掲示し、園内研修でも報告し総評を行っています。自己チェックを行うことで、幼保連携型認定こども園教育・保育要領の内容を再確認し、自己の能力を判断すると同時に自己の不足の部分を認識することができます。個人の評価を総合することで、園全体の傾向を見ることができました。

今年度で3回目の取り組みとなりましたが、チェック回数を重ねてもグラフの円に大きな変化が見られなくなりました。幼保連携型認定こども園教育・保育要領について、今以上に内容を理解し、教育・保育への取り組みや努力を継続することが、難しくなっているように思われます。チェック内容について、もう少し具体的でわかりやすく、自園の取り組みに合った項目へと見直した方がよいのではないかと考えました。

そこで、各種研修会や園見学への参加を行ったり、園内研修等で振り返ったりしながら、チェックリストの内容を見直しました。

令和6年度からは、新しい「自己チェックリスト100」で自己評価を行っていきたいと思います。幼保連携型認定こども園教育・保育要領については今後も勉強し理解を深め、保育教諭等一人ひとりの質の向上を図り、その努力を園全体として有効なものにできるよう、来年度も取り組んで参りたいと思います。